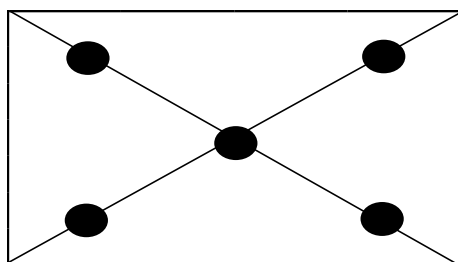


## 土壌分析の申請方法等の御案内

### 1 手数料(1件当たり。令和8年10月1日以降は新料金が適用されます。)

分析種別	内容	分析項目 (作付予定:野菜の場合)	手数料額
総合分析	作物栽培に重要となる、肥料の多量要素や微量元素等を中心とした、土壌の化学性を総合的に分析します。	<u>(11項目)</u> 窒素(硝酸態窒素・熱水抽出性窒素)、有効態リン酸、交換性カリ・苦土・石灰、ホウ素、pH、EC、CEC、リン酸吸収係数	現行料金 1,170円  新料金 1,750円
一般分析	主に家庭菜園の土を想定した、必要最小限の項目を分析します。  ※窒素分や微量元素等は含まれません。農業者等、より詳しいデータを必要とする方には、通常は「総合分析」をお勧めしています。	<u>(7項目)</u> 有効態リン酸、交換性カリ・苦土・石灰、pH、EC、CEC	現行料金 700円  新料金 1,050円

### 2 土壌サンプルの採り方



図(1) 土を採る場所(畑の模式図)



図(2) 土の量(イチゴパック6~7分目)

#### (1) 土を採る場所

分析対象とする畑について、代表する採取地点を決め、対角線上5か所[上図(1)参照]から採取し、1つのサンプルとします。

土を採る際は、表面1cmの部分は取り除き、その下10~20cm程度の深さの土について均等に採るようにします。

#### (2) 持ち込む土の量

(1)のサンプルをよく混ぜて、市販のイチゴパック6~7分目[約300~400g、上図(2)参照]の量に調整したものを持ち込みます。(余った土は、畑に戻します。)

### 3 結果の通知

申請を受付後、おおむね2~3週間後を目処に、「土壌診断票」として郵送により通知します。

なお、至急に土壌診断票を必要とする場合は、可能な限り早めに対応しますので、御相談ください。

農業者の方には、分析値と項目ごとの基準値を併記した土壌診断票を送付します。

その他、家庭菜園等を営まれる方につきましては、上記に加えて、分析値に対するアドバイスをまとめた所見を添えた土壌診断票を送付します。

なお、栽培を予定する作物や、生育に関する相談等がありましたら、申請の際にお伝えいただくと、土壌診断票の所見内容に反映させることも可能ですので、お気軽に御相談ください。

(連絡先) 旭川市農業センター  
電話 0166-61-0211